

植物関連雑誌のタイトル紹介

著者	中田 政司
著者別表示	Nakata, Masashi
雑誌名	植物地理・分類研究
巻	48
号	2
ページ	180
発行年	2000-12-30
URL	http://hdl.handle.net/2297/00055304



植物関連雑誌のタイトル紹介

(括弧内は頁数を示す。雑誌によっては編集部で植物自然史関係のもののみ選択した。雑誌の閲覧を許可された富山市科学文化センター、富山県中央植物園に感謝いたします。掲載を希望される方は、雑誌を編集部までお送り下さい。)

○ 知床博物館研究報告 第21集 2000年3月

(〒099-4113 北海道斜里郡斜里町本町49 斜里町立知床博物館)

宮野和江・玉木克憲・田澤道広：羅臼町における顕花植物リスト (1-19)

○ 美幌博物館研究報告 第7号 2000年3月

(〒092-0002 北海道網走郡美幌町字美食 253-4 美幌博物館)

鬼丸和幸・滝田謙謙・高嶋八千代：美幌峠の植生 (15-32)

○ 北方山草 第17号 2000年3月

(〒063-0041 札幌市西区西野11条9丁目5-10 高野英二方 北方山草会)

村田悠治：赤花テシオコザクラ・メモ (2-3) / 高橋英樹・佐々木純一：雨竜沼湿原の絶滅危惧植物 (4-7) / 山崎真実：北海道山岳地域における絶滅危惧植物 (8-11) / 宇仁義和：東サハリン山地と蛇紋岩地帯の植物 (12-20) / 松井 洋：北海道産モメンヅルの分布と個体数の推定 (21-33) / 五十嵐 博：アヤメ科ニワゼキショウ属の北海道分布 (予報) (34-43) / 佐藤利幸・阪口寿子：北海道における寒地性シダ (カラフトメンマ) と共に存するシダフロラの解析 (44-48) / 細尾 孝・大倉正美：西積丹植物誌 (76-81) / 石川 律：カラノギク (84-86) / 泰 四年：ムサシノキスゲ (87-89) / 清水和男：大千軒岳 (1999) (97-102) / 津久井孝博：自生地および実験集団でのテシオコザクラの受粉の観察 (103-111)

○ 福島生物 No.43 2000年8月

(〒960-1596 福島市金谷川1 福島大学教育学部生物学教室内 福島県生物同好会)

阿部 武：飯豊連峰の花 (19-24)

○ 栃木県立博物館研究紀要 第17号 2000年3月

(〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2 栃木県立博物館)

原田 浩・福田廣一：栃木県産の地衣類 (1) 19新産種について (27-32) / 喜多山 治：栗山地域の湿原と湿地の珪藻フロラ (33-45) / 樋口利雄・福田廣一：栃木県枯木沼湿原の植生 (47-81) / 樋口利雄・福田廣一：奥鬼怒四湯付近の蘚類 (83-93) / 樋口利雄・福田廣一：那須沼原湿原とその周辺の蘚類 (95-100) / 湯沢陽一・福田廣一：栃木県奥鬼怒地域の苔類 (101-108)

○ 茨城県自然博物館研究報告 第3号 2000年3月

(〒306-0622 茨城県岩井市大字大崎700 ミュージアムパーク茨城県自然博物館)

飯田勝明・中山静郎・小幡和男・櫻井稔郎・廣瀬孝久・太田俊彦・五木田悦郎：鬼怒川河川敷の植物相について (53-66)

○ 群馬県立自然史博物館研究報告 第4号 2000年3月

(〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1 群馬県立自然史博物館)

大森威宏：群馬県産水生植物分布の新知見 (87-89)

○ 群馬県立自然史博物館調査報告書 第1号 2000年3月

(〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1 群馬県立自然史博物館)

邑楽・館林地域湖沼調査報告 8 邑楽・館林地域における低湿地の植物 (34-48)

○ 国営武蔵丘陵森林公園都市緑化植物園調査研究報 Vol.4 2000年3月

(〒355-0802 埼玉県比企郡滑川町山田1920 財団法人公園緑地管理財団武蔵管理センター都市緑化植物園)

斎藤真悟：希少な植物の増殖および植栽に関する調査（5-14）／斎藤真悟：ヤマユリの増殖に関する調査研究（15-24）／菊地 賢：国営武蔵丘陵森林公園におけるヤマユリの生育調査および増殖法についての研究その2（25-34）／菊地 賢：八重咲きコスモスにおける花形の均一化に関する調査（35-43）／菊地 賢：邦産ムラサキの栽培記録（52-53）

○ 櫻の科学 第7号 2000年11月

（〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-19 麻町山崎ビル 財団法人 日本さくらの会）

川崎哲也：サトザクラの品種ギジョ（祇女）の実体と関連の2品種（1-7）／川崎哲也：サトザクラの新栽培品種ケロクボハタザクラ（8-13）／染鄉正孝：ソメイヨシノを細胞遺伝学的な研究手法でみると—ソメイヨシノは果たして雑種か？—（14-22）／内田 仁：二條城における桜の品種同定調査（23-35）／川崎哲也：熊本県の山地で得られたサクラ属の3雑種（36-37）

○ 横須賀市博物館研究報告（自然科学）第47号 2000年3月

（〒238-0016 横須賀市深田台95 横須賀市自然・人文博物館）

大森雄治・相生啓子：三陸海岸中部沿岸産タチアマモ（アマモ科）直立シートの季節変化（67-72）

○ 富士竹類植物園報告 第44号 2000年8月

（〒411-0932 静岡県駿東郡長泉町南一色885 日本竹籠の会）

沼田 真：竹林生態学雑録、Ⅹ（2-11）／村松幹夫：タケ連植物の最近の開花の事例（続報）—西日本のネザサ節植物の開花の探索と、岡山県と鳥取県における1990年代の開花地に関する考察—（17-28）／柴田尚三：近ごろ私のまわりに現れた竹達の珍しいふるまい（29-39）／小泉 崇：インターネットにみる竹類情報（1）（48-57）／顧 小平・呉 晓麗・生原喜久雄：モウソウチクの実生苗の生長に及ぼす窒素固定菌接種の影響（58-60）／大穂 一：全日本、金明孟宗、黄金孟宗調査（116-118）／浜田 甫：ミャンマー・シャン州の環境保全に竹利用（141-149）／室井 緯：パンブー・ノート（39）（181-196）

○ 凤来寺山自然科学博物館館報 第29号 2000年3月

（〒441-1944 愛知県南設楽郡鳳来町門谷字森脇6 凤来町立鳳来寺山自然科学博物館）

高木典雄・成田 務：姿を消したと思われる鳳来寺山蘚類の3種（5-10）

○ ため池の自然 第32号 2000年12月

（〒444-0873 愛知県岡崎市巣美台2-14-2 松井邦郎方 ため池の自然研究会）

浜島繁隆：東海地方におけるカガブタの生育するため池の減少とその要因（5-8）／福岡義洋：尾張北部の河川の水草（予報）その2（15-17）

○ 京都植物 第25卷第3号 2000年8月

（京都植物同好会 幹事：〒606-0026 京都市左京区岩倉長谷町486 田中 徹）

村田 源：京都府立植物園に残された竹内敬先生の標本の再検討12（5-8）／村田 源・津軽俊介：京都府新産植物11（9-11）／光田重幸：舞鶴市冠島で見つかったハチジョウベニシダ（11-13）／田中 徹：アキノタムラソウ・ナツノタムラソウの植え方（16-18）／田中 徹：タシロラン情報（18）

○ 大阪市立自然史博物館研究報告 第54号 2000年3月

（〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館）

藤井伸二：藤井（1999）において形態解析に用いたスズシロソウの標本リスト（英文）（49-53）

○ 自然史研究 第2卷第15号 2000年3月

（〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 大阪市立自然史博物館植物研究室）

藤井伸二：大阪市立自然史博物館収蔵種子植物標本目録 1 （246-256）

○ 南紀生物 第42卷第1号 2000年6月

(〒644-0011 和歌山県御坊市湯川町財部 522-2 乾風 登方 南紀生物同好会)

村田 源：タマムラサキを和歌山県に記録する（1-2）

○ くろしお No. 19 2000年9月

(〒644-0011 和歌山県御坊市湯川町財部 522-2 乾風 登方 南紀生物同好会)

乾風 登：御坊市で見つかった帰化植物のケカキネガラシ（アブラナ科）(6)／村瀬ますみ：メリケントキンソウ印南町にも帰化(13)／北野一夫：和歌山県における絶滅危惧種の野草確認記録 1995～1999(14-17)／米本憲市：マツバランは減っているか？(23)／北野一夫：有田市で帰化したビロードモウズイカ（ゴマノハグサ科）(32)／山本修平：「應同ノ樹」について(33-34)／後藤岳志：ヒメスゲ（カヤツリグサ科）の採集記録(34)／北野一夫：和歌山県の溜池における水生植物調査(37-41)

○ 倉敷市立自然史博物館研究報告 第15号 2000年3月

(〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1 倉敷市立自然史博物館)

池田 博・狩山俊悟・榎本 敬・小畠裕子：岡山県におけるテリハキンバイ（バラ科）の分布(1-4)／狩山俊悟・榎本 敬・小畠裕子：岡山県植物目録（岡山大学農業生物研究所雑草学研究室編1980）に追加する植物(2)(5-13)／狩山俊悟・小畠裕子・榎本 敬：岡山県新産の帰化植物(11)(23-26)

○ 比婆科学 第195号 2000年7月

(〒727-0013 広島県庄原市西本町1丁目7-7 比婆科学教育振興会)

吉野由起夫：日本産維管束植物の分布図に関する文献目録(1-74)

○ 山口県植物研究会会報 Vol. 2 No. 8 2000年7月

(〒744-0002 山口県下松市上豊井万福寺 真崎 博方 山口県植物研究会)

安溪貴子：山口県の「あたりまえの自然」の記録—山口市宮野地区の水田とあぜ道の草本—(1-9)／真崎久：植物の分布報告(9-10)／真崎 博：徳山市の貴重な植物（案）(10-19)／真崎 博：山口県産高等植物についての新知見(19-20)

○ 徳島県立博物館研究報告 第10号 2000年3月

(〒770-8070 徳島市八万町向寺山徳島県文化の森総合公園 徳島県立博物館)

小川 誠・田淵武樹：伊島の植物(1)(69-74)／大原賢二・小川 誠：徳島県におけるブタクサハムシの記録(75-79)

○ 北九州市立自然史博物館研究報告 第19号 2000年3月

(〒805-0061 福岡県北九州市八幡東区西本町三丁目6-1 JR八幡駅ビル内 北九州市立自然史博物館)

真鍋 徹・内藤和明・中越信和：常緑広葉樹が優占する九州の都市近郊二次林の構造と主要樹種の更新特性（英文）(117-128)

(編集部 中田政司編)